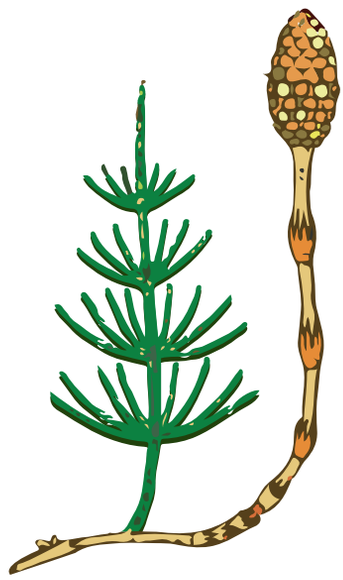
イー・ダブリュ・シー
EWC

エコクイズ 3月

1 つくし



「つくし」を掘ってみると、スギナと同じ地中の茎から出ていることがわかります。熟したつくしの穂をつつくと、粉のようなもの（胞子）が出ます。
スギナはこの胞子で増えます。スギナは花が咲かず、種もできません。種のかわりをするものが胞子です。
スギナはシダ植物の仲間です。

2 ふきのとう

「ふきのとう」は、ふきの花のつぼみで、早春、まだ葉が出る前にふきのとうだけが独立して地上に出てきます。寒さに耐えるように、つぼみを何重にも「ほう」がとりまいています。
採らずにいると、あっという間に茎が伸びて、花を咲かせます。春の食材としても利用されていて、てんぷらや煮物・みそ汁・ふきのとう味噌などにして食べられています。

3 カエルの冬眠

秋になると、カエルはたくさんのエサを食べるようになります。これは、長い冬に備えての準備です。カエルは寒くなると体温が下がり動けなくなってしまいます。
冬眠場所には、温度変化の少ない土の中などが選ばれます。どのようにしてこんな場所にやってきたのかと思うほど意外な場所で冬眠していることがあります。